



平成23年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

平成23年5月13日
上場取引所 東

上場会社名 ボーソー油脂株式会社
コード番号 2608 URL <http://www.boso.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役執行役員
定時株主総会開催予定日 平成23年6月29日
有価証券報告書提出予定日 平成23年6月29日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 垂水 龍介
(氏名) 難波 克行
配当支払開始予定日

TEL 047-433-5551
平成23年6月30日

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期の連結業績(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期	18,269	1.9	58		76		112	
22年3月期	17,914	30.0	501	67.7	496	67.9	238	68.9

(注) 包括利益 23年3月期 128百万円 (%) 22年3月期 245百万円 (%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	自己資本当期純利益 率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
23年3月期	7.13		2.5	0.7	0.3
22年3月期	15.10		5.3	4.2	2.8

(参考) 持分法投資損益 23年3月期 1百万円 22年3月期 2百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期	11,609	4,369	37.6	276.76
22年3月期	11,438	4,577	40.0	289.87

(参考) 自己資本 23年3月期 4,367百万円 22年3月期 4,575百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
23年3月期	141	287	130	1,394
22年3月期	1,006	329	454	1,670

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
22年3月期				5.00	5.00	78	32.3	1.8
23年3月期				5.00	5.00	78		1.8
24年3月期(予想)				5.00	5.00		41.5	

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,200	5.2	120		120		70		4.44
通期	20,000	9.5	350		350		190		12.04

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)：無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
会計基準等の改正に伴う変更 : 有
以外の変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	23年3月期	16,060,000 株	22年3月期	16,060,000 株
期末自己株式数	23年3月期	278,343 株	22年3月期	276,826 株
期中平均株式数	23年3月期	15,782,631 株	22年3月期	15,816,186 株

(参考) 個別業績の概要

1. 平成23年3月期の個別業績(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期	17,666	2.7	114		103		133	
22年3月期	17,200	30.3	450	68.3	479	66.8	259	64.4

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期	8.44	
22年3月期	16.39	

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
23年3月期	10,319		4,334		42.1		274.69	
22年3月期	9,927		4,563		45.9		289.11	

(参考) 自己資本 23年3月期 4,334百万円 22年3月期 4,563百万円

2. 平成24年3月期の個別業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,900	5.3	110		110		60		3.80
通期	19,400	9.8	330		330		180		11.40

監査手続の実施状況に関する表示

この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく連結財務諸表の監査手続きが実施中です。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「経営成績に関する分析」をご覧ください。

添付資料の目次

1 . 経営成績	2
(1) 経営成績に関する分析	2
(2) 財政状態に関する分析	2
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
(4) 事業等のリスク	3
2 . 企業集団の状況	4
3 . 経営方針	4
(1) 会社の経営の基本方針	4
(2) 目標とする経営指標	4
(3) 会社の対処すべき課題	4
4 . 連結財務諸表	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 継続企業の前提に関する注記	13
(6) 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項	13
(7) 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更	15
(8) 表示方法の変更	15
(9) 追加情報	15
(10) 連結財務諸表に関する注記事項	16
(連結貸借対照表関係)	16
(連結損益計算書関係)	16
(連結包括利益計算書関係)	17
(連結株主資本等変動計算書関係)	17
(連結キャッシュ・フロー計算書関係)	18
(開示の省略)	18
(関連当事者情報)	18
(企業結合等関係)	19
(セグメント情報等)	19
(重要な後発事象)	19
(退職給付関係)	19
(税効果会計関係)	20
(有価証券関係)	21
(1株当たり情報)	21
5 . 個別財務諸表	22
(1) 貸借対照表	22
(2) 損益計算書	25
(3) 株主資本等変動計算書	27
(4) 継続企業の前提に関する注記	30
6 . その他	30
(1) その他	30

1.経営成績

(1)経営成績に関する分析

当連結会計年度の我が国経済は、新興国の経済成長や政府の経済対策効果などを背景に一部に明るい兆しが見られたものの、雇用情勢や所得環境はあまり改善せず、デフレ傾向が長期化するなど厳しい状況で推移しました。

また、平成23年3月11日に発生した東日本大震災は、サプライチェーンの混乱や電力不足をもたらし、景気の先行きが強く懸念される状況となりました。

なお、当社も船橋工場が被災し、液化化の影響による一部の建物や設備の損傷から当工場の食用油生産ラインの操業を停止していましたが、その後総力をあげて復旧に取組んだ結果、4月4日には全ての食用油の生産を再開することができました。

植物油業界におきましては、海外原料価格などが時間の経過とともに騰勢を強め原料コストが大幅に増加するなかで、油脂製品の連産品である油粕価格が低迷するなど収益面におきまして大変厳しい状況となりました。

こうした状況のなかで、当社グループは、油脂製品では顧客ニーズを十分に踏まえた営業活動を展開し、震災の影響を受けた3月中の販売数量は前年同月対比で70%強にとどまり大幅な減少となりましたが、年間では概ね前年並みの販売数量を確保することができ、販売価格の上昇から売上高は増加いたしました。また、油粕につきましては、販路の拡大に努めましたが販売数量は前年並みとなり、販売価格の低下により売上高は減少いたしました。石鹸・化粧品につきましては、個人消費の低迷などから、販売数量は減少し売上高も減少いたしました。

また、利益面におきましては、コスト削減の取組みを強化する一方で、海外原料穀物相場などの上昇を反映した適正な価格の実現に粘り強く取組み、第4四半期には黒字回復となりましたが、第3四半期までの累積赤字が大きかったことや海外原料穀物価格が継続的に上昇したこと、加えて3月の食用油の販売数量減少の影響などから、赤字計上のやみなきに至りました。

なお、震災関連損失として、特別損失に設備復旧にかかる費用や操業停止期間中の固定費など121百万円を計上いたしました。

その結果、当連結会計年度における営業成績は、売上高は182億69百万円(前年同期179億14百万円)、営業損失58百万円(前年同期は営業利益5億1百万円)、経常損失76百万円(前年同期は経常利益4億96百万円)、当期純損失1億12百万円(前年同期は当期純利益2億38百万円)となりました。

次期の見通しにつきましては、我が国の経済は東日本大震災の影響を受けて企業の生産活動の低下や雇用環境の悪化、個人消費の冷え込みなどが想定され、厳しい状況が続くものと思われま

す。植物油業界におきましても、油脂需要が伸び悩むと予測されるなかで更なる競争の激化が見込まれます。当社グループといたしましては、このような情勢に対処するため、顧客ニーズにマッチした商品開発と提供、加えて更なる営業活動の強化を通して販売数量の確保を図るとともに、生産効率の向上や業務全般にわたるコスト削減を徹底し収益体質の強化を図る一方で、原料コストやエネルギーコストの上昇に対しては適正な製品価格への改定を実現し、業績を確保していく所存でございます。

これにより平成24年3月期の業績見通しにつきましては、売上高200億円(前年同期182億69百万円)、営業利益3億50百万円(前年同期は営業損失58百万円)、経常利益3億50百万円(前年同期は経常損失76百万円)、当期純利益1億90百万円(前年同期は当期純損失1億12百万円)を見込んでおります。

(2)財政状態に関する分析

資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末の総資産は前連結会計年度末比1億71百万円増加の116億9百万円となりました。主な要因はたな卸資産の増加によるものであります。

負債合計は前連結会計年度末比3億78百万円増加の72億39百万円となりました。主な要因は仕入債務の増加によるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末比2億7百万円減少の43億69百万円となりました。主な要因は利益剰余金およびその他有価証券評価差額金の減少によるものであります。

キャッシュ・フローの状況

当社グループの現金及び現金同等物は、期首残高より2億76百万円減少しましたので現金及び現金同等物期末残高は、13億94百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当期の営業活動によるキャッシュ・フローの資金の増加は、1億41百万円となりました。これは主に仕入債務の増加によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当期の投資活動によるキャッシュ・フローの資金の減少は、2億87百万円となりました。これは主に有形固定資産取得によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当期の財務活動によるキャッシュ・フローの資金の減少は、1億30百万円となりました。これは主に借入れの返済及び配当金の支払によるものであります。

(キャッシュ・フロー関連指標の推移)

	平成20年3月期	平成21年3月期	平成22年3月期	平成23年3月期
自己資本比率(%)	27.7	36.6	40.0	37.6
時価ベースの自己資本比率(%)	18.2	22.2	21.4	16.7
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(%)	203.2	383.1	228.8	1585.8
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	22.3	10.8	20.0	3.0

自己資本比率: 自己資本 / 総資産

時価ベースの自己資本比率: 株式時価総額 / 総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率: 有利子負債 / キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ: キャッシュ・フロー / 利払い

- (注) 1.各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。
 2.株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数(自己株式控除後)により計算しております。
 3.キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている短期借入金、長期借入金及び社債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、長期的な観点より内部留保の充実を図り、経営基盤の強化に努めるとともに、安定的な配当の継続を基本方針としております。

なお、当期の配当につきましては、継続的な安定配当の基本方針のもと、当期の期末配当金は1株当たり5円を予定しております。また、次期の期末配当金は1株当たり5円を予定しております。

(4) 事業等のリスク

原料・為替相場の変動について

製油産業においては、大豆・菜種等の原料穀物のほとんどを海外から調達しており、原料コストは為替相場の影響を受けます。また、これらの穀物の相場は生産地の天候・需給バランスなどの要因により大きく変動し、原料・為替相場の変動に伴うコストアップを製品に転嫁できない場合、当社グループの業績及び財政状態は悪影響を受ける可能性があります。

食品の安全について

食品の品質及び安全性への社会的関心がかつてないほど高まっており、より一層厳格な対応が求められるようになっております。当社におきましては、ISOの国際品質規格を取得するとともに、厳しい品質管理体制を構築しており、今後とも品質管理体制をより一層強化し、安全性への確保に努めてまいります。しかしながら、予想を超える重大な品質問題が発生し、当社グループの品質評価にも重大な影響を受ける可能性があり、売上高の減少により、当社グループの業績及び財政状態は悪影響を受ける可能性があります。

地震等による自然災害について

当社グループの生産設備を有している各地域において、大規模な地震等が発生した場合には、生産設備の破損あるいは事業活動の中断などにより、当社及び当社グループの業績、財政状態に悪影響を及ぼす可能性があります。

2. 企業集団の状況

最近の有価証券報告書(平成22年6月29日提出)における「事業系統図(事業の内容)」及び「関係会社の状況」から重要な変更がないため開示を省略しております。

3. 経営方針

(1) 会社の経営の基本方針

当社グループは、唯一の国内産ともいべき米糠を原料として生産されるコメ油をはじめとしてナタネ油、コーン油など国民生活にとって重要な植物性食用油を製造・販売することにより、より豊かで、より健康的な国民生活に資することをモットーとして経営に当たっております。従いまして、当社グループとして「安全で信頼性の高い食用植物油およびその関連製品を提供することにより、生産・販売からアフターサービスに至るまで提供した製品に対して顧客が長く満足感のもてる品質を保証する」ことを社是としております。

(2) 目標とする経営指標

当社グループは積極的な商品開発や高品質で顧客満足度の高いサービスの提供を行い、コメ油を基軸とする食用油メーカーとしての地位の確立を図り絶えず発展、進化していく企業グループでありたいと考えております。また、経営環境の変化に迅速かつ的確に対応するため、経営の意志決定のスピード化と社員全員が存分に力を発揮できる風土作りに努め、グループ各社の連携を一層強化し、収益性向上を目指しております。経営指標につきましては株主資本当期純利益率(ROE)の向上を常に意識した経営を進めております。

(3) 会社の対処すべき課題

今後につきましては、逼迫感を強める世界の油脂原料需給動向のなかで、引き続き厳しい経営環境にあるものと認識しており、このような情勢に対処するため、ユーザーのニーズにすばやく対応すべく、更なる技術力の向上とより競争力のある商品の研究開発を目指して技術部門の強化を図るとともに、販売価格の改定に努めながら生産効率の向上、コストの低減など推し進め業績の向上に励む所存でございます。

4. 連結財務諸表
(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成22年3月31日)	当連結会計年度 (平成23年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,773,720	1,484,403
受取手形及び売掛金	3,280,382	3,392,727
商品及び製品	545,600	610,034
仕掛品	271,473	216,004
原材料及び貯蔵品	680,208	1,088,285
繰延税金資産	50,341	142,749
その他	102,718	107,983
貸倒引当金	3,677	3,667
流動資産合計	6,700,768	7,038,520
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,320,918	2,356,092
減価償却累計額	1,809,493	1,859,898
建物及び構築物(純額)	³ 511,425	³ 496,194
機械装置及び運搬具	9,604,492	9,871,169
減価償却累計額	7,652,905	8,009,029
機械装置及び運搬具(純額)	³ 1,951,587	³ 1,862,140
工具、器具及び備品	211,913	216,891
減価償却累計額	175,268	186,859
工具、器具及び備品(純額)	36,645	30,032
土地	³ 1,506,967	³ 1,506,967
リース資産	19,667	22,489
減価償却累計額	7,303	8,007
リース資産(純額)	12,363	14,481
建設仮勘定	40,048	15,405
有形固定資産合計	4,059,038	3,925,221
無形固定資産		
ソフトウェア	9,748	4,014
ソフトウェア仮勘定	-	51,959
その他	4,196	2,854
無形固定資産合計	13,945	58,828
投資その他の資産		
投資有価証券	² 186,735	² 155,726
長期貸付金	20,870	17,000
繰延税金資産	151,153	149,462
その他	309,060	267,613
貸倒引当金	3,292	3,289
投資その他の資産合計	664,527	586,513
固定資産合計	4,737,510	4,570,563
資産合計	11,438,278	11,609,084

ポーソー油脂株式会社(2608)平成23年3月期 決算短信
(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成22年3月31日)	当連結会計年度 (平成23年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,854,406	3,360,338
短期借入金	³ 977,000	³ 957,000
1年内返済予定の長期借入金	³ 433,550	³ 513,350
リース債務	3,217	4,234
未払法人税等	65,596	7,603
未払消費税等	27,679	9,651
未払費用	250,092	204,521
賞与引当金	113,391	116,793
災害損失引当金	-	61,737
役員賞与引当金	6,000	-
その他	191,942	227,427
流動負債合計	4,922,875	5,462,657
固定負債		
長期借入金	³ 891,750	³ 778,900
長期未払金	82,000	54,700
退職給付引当金	473,891	505,775
役員退職慰労引当金	177,168	160,708
リース債務	9,518	10,794
繰延税金負債	292,171	255,008
負ののれん	11,536	10,556
固定負債合計	1,938,036	1,776,442
負債合計	6,860,911	7,239,099
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,351,300	1,351,300
資本剰余金	814,596	814,596
利益剰余金	2,421,861	2,230,391
自己株式	49,106	49,313
株主資本合計	4,538,651	4,346,974
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	36,404	20,696
その他の包括利益累計額合計	36,404	20,696
少数株主持分	2,309	2,312
純資産合計	4,577,366	4,369,984
負債純資産合計	11,438,278	11,609,084

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成21年 4月 1日 至 平成22年 3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年 4月 1日 至 平成23年 3月31日)
売上高	17,914,097	18,269,405
売上原価	1, 2 15,071,810	1, 2 16,040,514
売上総利益	2,842,286	2,228,891
販売費及び一般管理費		
運送費	1,011,741	1,048,445
給料及び手当	369,781	389,223
退職給付費用	55,627	37,566
福利厚生費	79,092	79,060
特売費	44,437	46,961
広告宣伝費	83,539	77,144
賃借料	110,037	110,435
減価償却費	26,139	16,908
その他	560,731	482,062
販売費及び一般管理費合計	2,341,128	2,287,809
営業利益又は営業損失()	501,158	58,917
営業外収益		
受取利息	1,617	1,151
受取配当金	2,386	2,706
受取手数料	38,744	8,198
負ののれん償却額	979	979
その他	11,771	21,800
営業外収益合計	55,500	34,836
営業外費用		
支払利息	50,651	47,130
持分法による投資損失	2,218	1,326
その他	6,973	3,726
営業外費用合計	59,843	52,183
経常利益又は経常損失()	496,815	76,264
特別利益		
投資有価証券売却益	230	-
役員退職慰労引当金戻入額	2,718	-
その他	1,596	13
特別利益合計	4,545	13
特別損失		
固定資産除却損	3 24,248	3 4,197
災害による損失	-	59,674
災害損失引当金繰入額	-	61,737
投資有価証券評価損	-	9,027
特別損失合計	24,248	134,635
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失()	477,112	210,887
法人税、住民税及び事業税	148,383	19,072
過年度法人税等	14,572	-
法人税等調整額	74,816	117,407
法人税等合計	237,772	98,335
少数株主損益調整前当期純利益又は少数株主損益調整前当期純損失()	-	112,551
少数株主利益	556	2
当期純利益又は当期純損失()	238,783	112,554

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
少数株主損益調整前当期純利益	-	112,551
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	-	15,707
その他の包括利益合計	-	² 15,707
包括利益	-	¹ 128,259
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	-	128,262
少数株主に係る包括利益	-	2

(3) 連結株主資本等変動計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
株主資本		
資本金		
前期末残高	1,351,300	1,351,300
当期変動額		
当期変動額合計	-	-
当期末残高	1,351,300	1,351,300
資本剰余金		
前期末残高	814,596	814,596
当期変動額		
当期変動額合計	-	-
当期末残高	814,596	814,596
利益剰余金		
前期末残高	2,294,974	2,421,861
当期変動額		
剰余金の配当	111,895	78,915
当期純利益又は当期純損失()	238,783	112,554
当期変動額合計	126,887	191,470
当期末残高	2,421,861	2,230,391
自己株式		
前期末残高	15,010	49,106
当期変動額		
自己株式の取得	34,096	206
当期変動額合計	34,096	206
当期末残高	49,106	49,313
株主資本合計		
前期末残高	4,445,860	4,538,651
当期変動額		
剰余金の配当	111,895	78,915
当期純利益又は当期純損失()	238,783	112,554
自己株式の取得	34,096	206
当期変動額合計	92,791	191,677
当期末残高	4,538,651	4,346,974

ポーソー油脂株式会社(2608)平成23年3月期 決算短信
(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	29,765	36,404
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	6,639	15,707
当期変動額合計	6,639	15,707
当期末残高	36,404	20,696
その他の包括利益累計額合計		
前期末残高	29,765	36,404
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	6,639	15,707
当期変動額合計	6,639	15,707
当期末残高	36,404	20,696
少数株主持分		
前期末残高	1,753	2,309
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	556	2
当期変動額合計	556	2
当期末残高	2,309	2,312
純資産合計		
前期末残高	4,477,379	4,577,366
当期変動額		
剰余金の配当	111,895	78,915
当期純利益又は当期純損失()	238,783	112,554
自己株式の取得	34,096	206
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	7,195	15,705
当期変動額合計	99,987	207,382
当期末残高	4,577,366	4,369,984

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	477,112	210,887
減価償却費	446,104	438,627
有形固定資産除却損	24,248	4,197
負ののれん償却額	979	979
貸倒引当金の増減額(は減少)	606	13
退職給付引当金の増減額(は減少)	50,824	31,883
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	7,758	16,460
賞与引当金の増減額(は減少)	4,408	3,402
役員賞与引当金の増減額(は減少)	8,690	6,000
修繕引当金の増減額(は減少)	-	61,737
持分法による投資損益(は益)	2,218	1,326
受取利息及び受取配当金	4,004	3,857
支払利息	50,651	47,130
投資有価証券売却損益(は益)	230	-
投資有価証券評価損益(は益)	-	9,027
売上債権の増減額(は増加)	498,207	112,345
たな卸資産の増減額(は増加)	282,994	417,041
仕入債務の増減額(は減少)	116,540	525,409
未払消費税等の増減額(は減少)	76,174	18,027
長期未払金の増減額(は減少)	27,300	27,300
その他の流動資産の増減額(は増加)	34,003	11,054
その他の流動負債の増減額(は減少)	23,387	37,940
小計	1,761,356	260,833
利息及び配当金の受取額	4,016	3,861
利息の支払額	50,442	46,814
法人税等の支払額	708,546	76,044
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,006,382	141,836
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	189,918	183,918
定期預金の払戻による収入	189,918	196,918
投資有価証券の取得による支出	1,300	5,524
有形固定資産の取得による支出	322,976	288,065
無形固定資産の取得による支出	1,822	51,959
投資有価証券の売却による収入	330	-
貸付金の回収による収入	4,440	3,870
その他の収入	7,803	40,741
投資活動によるキャッシュ・フロー	329,133	287,938

ポーソー油脂株式会社(2608)平成23年3月期 決算短信
(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（ は減少）	244,000	20,000
長期借入れによる収入	435,000	405,000
長期借入金の返済による支出	395,050	438,050
社債の償還による支出	100,000	-
自己株式の取得による支出	34,096	206
配当金の支払額	111,255	79,252
その他	4,613	2,293
財務活動によるキャッシュ・フロー	454,015	130,215
現金及び現金同等物の増減額（ は減少）	223,234	276,316
現金及び現金同等物の期首残高	1,447,367	1,670,602
現金及び現金同等物の期末残高	¹ 1,670,602	¹ 1,394,285

継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

1. 連結の範囲に関する事項

(1) 連結子会社の数 5社

連結子会社の名称

長岡油糧(株)、クミアイ油脂(株)、ムサシ油脂(株)、南日本コメ油(株)、東京油脂工業(株)

2. 持分法の適用に関する事項

持分法適用の関連会社は1社であります。

持分法適用会社の名称

東海こめ油(株)

3. 連結子会社の事業年度等に関する事項

連結子会社の期末決算日は、連結決算日と一致しております。

4. 会計処理基準に関する事項

(1) 重要な資産の評価基準及び評価方法

有価証券

その他の有価証券

時価のあるもの

期末決算日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は、全部純資産直入法により処理し、売却原価は、総平均法(月別)により算定)

時価のないもの

総平均法(月別)に基づく原価法によっております。

たな卸資産

総平均法(月別)による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)により評価しております。

(会計方針の変更)

当連結会計年度より、たな卸資産の評価方法を従来、一部の連結子会社の製品、仕掛品は移動平均法に基づく原価法、原材料は最終仕入原価法に基づく原価法により評価しておりましたが、親会社と評価方法統一のため、総平均法(月別)による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法)に変更しております。

これにより、営業損失、経常損失及び税金等調整前当期純損失に与える影響は軽微であります。

(2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法

有形固定資産(リース資産を除く)

定額法を採用しております。ただし、一部の連結子会社は定率法を採用しております。

無形固定資産(リース資産を除く)

定額法を採用しております。なお、ソフトウェア(自社利用)については、社内における見込利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用しております。

リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

なお、所有権移転外ファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が平成20年3月31日以前のリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

(3) 重要な引当金の計上基準

貸倒引当金

売上債権等の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

賞与引当金

従業員に対して支給する賞与に備えるため、支給見込額を計上しております。

役員賞与引当金

役員に対して支給する賞与に備えるため、支給見込額を計上しております。

退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当連結会計年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、計上しております。

災害損失引当金

東日本大震災に伴う復旧費用等の支出に備えるため、当連結会計年度末における見積り額を計上しております。

役員退職慰労引当金

当社及び一部の連結子会社は、役員の退職慰労金制度を平成19年6月開催の定時株主総会終結の時をもって廃止し、これまでの在任期間に応じた退職慰労金を計上しております。当該引当金残高は、各役員の退職時に支給し、取崩すことしております。なお、役員退職慰労金規定のある連結子会社は、支給内規に基づく期末要支給額相当額を計上しております。

(4)のれんの償却方法及び償却期間

のれんの償却については、10年間の均等償却を行っております。

(5)連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

連結キャッシュ・フロー計算書における資金(現金及び現金同等物)は、手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なりリスクしか負わない取得日から3ヶ月以内に償還期限の到来する短期投資からなっております。

(6)その他連結財務諸表作成のための重要な事項

消費税等の会計処理

消費税および地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更

会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

当連結会計年度より、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成20年12月26日)を適用しております。

連結子会社の資産及び負債の評価については、従来、部分時価評価法を採用しておりましたが、全面時価評価法を採用しております。

これにより、損益に与える影響はありません。

(資産除去債務に関する会計基準の適用)

当連結会計年度より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これにより、損益に与える影響はありません。

表示方法の変更

(連結損益計算書)

当連結会計年度より、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成20年12月26日)に基づき、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」(平成21年3月24日 内閣府令第5号)を適用し、「少数株主損益調整前当期純損失」の科目で表示しております。

追加情報

当連結会計年度より、「包括利益の表示に関する会計基準」(企業会計基準第25号 平成22年6月30日)を適用しております。ただし、「その他の包括利益累計額」及び「その他の包括利益累計額合計」の前連結会計年度の金額は、「評価・換算差額等」及び「評価・換算差額等合計」の金額を記載しております。

注記事項

(連結貸借対照表関係)

	前連結会計年度 (平成22年3月31日現在)	当連結会計年度 (平成23年3月31日現在)
1. 受取手形割引高	36,439 千円	50,506 千円
受取手形裏書譲渡高	12,659 千円	18,361 千円
2. 関連会社に対する事項		
投資有価証券(株式)	21,719 千円	20,393 千円
3. 担保資産及び担保付債務		
(1) 担保に供している資産		
土地	1,335,862 千円	1,335,862 千円
建物	253,443 千円	243,848 千円
構築物	113,801 千円	105,473 千円
機械装置	1,634,982 千円	1,348,053 千円
計	3,338,090 千円	3,033,237 千円
(2) 担保付債務		
短期借入金	913,000 千円	893,000 千円
長期借入金	1,242,800 千円	1,209,750 千円
計	2,155,800 千円	2,102,750 千円
4. 当社においては、運転資金の効率的な調達を行うため取引銀行4行と当座貸越契約及び貸出コミットメント契約を締結しております。これら契約に基づく当連結会計年度末の借入未実行残高は次のとおりであります。		
当座貸越極度額及び貸出コミットメントの総額	1,500,000 千円	1,500,000 千円
借入実行残高	千円	千円
差引額	1,500,000 千円	1,500,000 千円

(連結損益計算書関係)

	前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
1. 期末たな卸高は収益性の低下に伴う簿価切下げ後の金額であり、次のたな卸資産評価損が売上原価に含まれております。	6,658 千円	509 千円
2. 当期製造費用に含まれる研究開発費	94,830 千円	101,138 千円
3. 固定資産除却損の内訳は次のとおりであります。		
建物	千円	35 千円
構築物	78 千円	185 千円
機械装置	24,049 千円	3,973 千円
車両運搬具	8 千円	千円
工具器具備品	112 千円	3 千円
計	24,248 千円	4,197 千円

(連結包括利益計算書関係)

当連結会計年度(自 平成 22 年 4 月 1 日 至 平成 23 年 3 月 31 日)

1 当連結会計年度の直前連結会計年度における包括利益	
親会社株主に係る包括利益	245,422 千円
少数株主に係る包括利益	556 千円
計	245,978 千円
2 当連結会計年度の直前連結会計年度におけるその他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	6,639 千円
計	6,639 千円

(連結株主資本等変動計算書関係)

前連結会計年度(自 平成 21 年 4 月 1 日 至 平成 22 年 3 月 31 日)

1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	前連結会計年度末 株式数(株)	当連結会計年度 増加株式数(株)	当連結会計年度 減少株式数(株)	当連結会計年度末 株式数(株)
発行済株式				
普通株式	16,060,000			16,060,000
合計	16,060,000			16,060,000
自己株式				
普通株式(注)	74,909	201,917		276,826
合計	74,909	201,917		276,826

(注)普通株式の自己株式の株式数の増加 201,917 株は、取締役会決議による自己株式の取得による増加 200,000 株、単元未満株式の買取りによる増加 1,917 株であります。

2. 新株予約権及び自己新株予約権に関する事項

該当事項はありません。

3. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の 種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
平成 21 年 6 月 29 日 定時株主総会	普通株式	111,895	7.0	平成 21 年 3 月 31 日	平成 21 年 6 月 30 日

(2) 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌連結会計年度となるもの

決議	株式の 種類	配当金の 総額(千円)	配当の原資	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
平成 22 年 6 月 29 日 定時株主総会	普通株式	78,915	利益剰余金	5.0	平成 22 年 3 月 31 日	平成 22 年 6 月 30 日

当連結会計年度(自 平成 22 年 4 月 1 日 至 平成 23 年 3 月 31 日)

1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	前連結会計年度末 株式数(株)	当連結会計年度 増加株式数(株)	当連結会計年度 減少株式数(株)	当連結会計年度末 株式数(株)
発行済株式				
普通株式	16,060,000			16,060,000
合計	16,060,000			16,060,000
自己株式				
普通株式(注)	276,826	1,517		278,343
合計	276,826	1,517		278,343

(注)普通株式の自己株式の株式数の増加 1,517 株は、単元未満株式の買取りによる増加であります。

2. 新株予約権及び自己新株予約権に関する事項

該当事項はありません。

3. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の 種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
平成 22 年 6 月 29 日 定時株主総会	普通株式	78,915	5.0	平成 22 年 3 月 31 日	平成 22 年 6 月 30 日

(2) 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌連結会計年度となるもの
次のとおり、決議を予定しております。

決議	株式の 種類	配当金の 総額(千円)	配当の原資	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
平成 23 年 6 月 29 日 定時株主総会	普通株式	78,908	利益剰余金	5.0	平成 23 年 3 月 31 日	平成 23 年 6 月 30 日

(連結キャッシュ・フロー計算書関係)

	前連結会計年度 (自 平成 21 年 4 月 1 日 至 平成 22 年 3 月 31 日)	当連結会計年度 (自 平成 22 年 4 月 1 日 至 平成 23 年 3 月 31 日)
1. 現金及び現金同等物の期末残高と 連結貸借対照表に掲記されている 科目の金額との関係	(平成 22 年 3 月 31 日現在)	(平成 23 年 3 月 31 日現在)
現金及び預金勘定	1,773,720 千円	1,484,403 千円
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	103,118 千円	90,118 千円
現金及び現金同等物	1,670,602 千円	1,394,285 千円

(開示の省略)

リース取引関係、金融商品関係、デリバティブ取引関係、ストック・オプション等関係に関する注記事項については、決算短信における開示の必要性が大きいと考えられるため開示を省略します。

(関連当事者情報)

該当事項はありません。

(企業結合等関係)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

当連結会計年度(自平成22年4月1日至平成23年3月31日)

全セグメントの売上高の合計、営業利益及び全セグメントの資産の金額の合計額に占める油脂部門及びその副産物である油粕部門の製造及び販売事業の割合が、いずれも90%を越えているため、セグメント情報の記載を省略しております。

(追加情報)

当連結会計年度より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号平成20年3月21日)を適用しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

(退職給付関係)

1. 採用している退職給付制度の概要

当社及び国内連結子会社は、確定給付型の制度として、退職一時金制度及び適格退職年金制度を設けております。

当社及び国内連結子会社全体で退職一時金制度については5社が有しており、また適格退職年金制度については、当社が有しております。

2. 退職給付債務に関する事項

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成22年3月31日現在)	当連結会計年度 (平成23年3月31日現在)
退職給付債務	562,102	602,140
年金資産	88,210	96,364
未積立退職給付債務(+)	473,891	505,775
会計基準変更時差異の未処理額	-	-
未認識数理計算上の差異	-	-
未認識過去勤務債務(債務の減額)	-	-
連結貸借対照表計上額純額(+ + +)	473,891	505,775
前払年金費用	-	-
退職給付引当金(-)	473,891	505,775

3. 退職給付費用に関する事項

	前連結会計年度 (自平成21年4月1日 至平成22年3月31日)	当連結会計年度 (自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)
勤務費用	72,178	44,016
利息費用	-	-
期待運用収益	-	-
会計基準変更時差異の費用処理	42,495	-
数理計算上の差異の費用処理	-	-
退職給付費用(+ + + +)	114,673	44,016

(注) 当社及び国内連結子会社は、簡便法を採用しています。

4. 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職給付見込額の期間配分方法	期間定額基準
昇給率	1.8%
割引率	2.0%
会計基準変更時差異の処理年数	10年で費用処理しています。

(税効果会計関係)

1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

	当 期 (平成23年3月31日現在)
繰延税金資産(流動資産)	
賞与引当金超過額	46,338 千円
災害損失引当金繰入額	24,694 千円
欠損金	65,732 千円
その他	5,983 千円
<hr/>	
繰延税金資産(流動)合計	142,749 千円
繰延税金資産(固定資産)	
退職給付引当金繰入超過額	200,420 千円
役員退職給与引当金繰入額	64,283 千円
繰越欠損金	22,355 千円
ゴルフ会員権評価損	2,361 千円
投資有価証券評価損	6,252 千円
その他	3,499 千円
<hr/>	
繰延税金資産(固定)小計	299,171 千円
評価性引当額	98,747 千円
<hr/>	
繰延税金資産(固定)合計	200,424 千円
繰延税金負債(固定負債)	
全面時価評価法による評価差額	37,163 千円
その他有価証券時価法による評価差額	13,797 千円
<hr/>	
繰延税金負債(固定)合計	50,961 千円
<hr/>	
繰延税金資産(固定資産)の純額	149,462 千円
繰延税金負債(固定負債)	
全面時価評価法による評価差額	255,008 千円

2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との間に重要な差異があるときの、当該差異の原因となった主要な項目別の内訳

税金等調整前当期純損失計上のため、記載しておりません。

(有価証券関係)

当連結会計年度(平成23年3月31日現在)

1. 売買目的有価証券
該当事項はありません。
2. 満期保有目的の債券で時価のあるもの
該当事項はありません。
3. その他有価証券で時価のあるもの

(単位:千円)

	前連結会計年度			当連結会計年度		
	取得原価	連結貸借対照表計上額	差額	取得原価	連結貸借対照表計上額	差額
連結貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの						
株式	60,429	119,746	59,317	44,923	80,292	35,369
債券						
その他						
小計	60,429	119,746	59,317	44,923	80,292	35,369
連結貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの						
株式	4,168	3,545	622	16,172	14,847	1,324
債券						
その他						
小計	4,168	3,545	622	16,172	14,847	1,324
合計	64,597	123,292	58,694	61,095	95,140	34,044

(注)当連結会計年度において、その他有価証券で時価のある株式について、9,027千円の減損処理を行っております。なお、減損処理にあたっては、期末における時価が取得原価に比べ50%以上下落した場合には全て減損処理を行っております。

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自平成21年4月1日 至平成22年3月31日)		当連結会計年度 (自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)	
1株当たり純資産額	289.87円	1株当たり純資産額	276.76円
1株当たり当期純利益金額	15.10円	1株当たり当期純損失金額	7.13円

(注)1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額および潜在株式調整後1株当たり当期純損失金額については、潜在株式が存在しないため記載していません。

2 1株当たり当期純利益金額又は1株当たり当期純損失金額の算定上の基礎は以下のとおりであります。

	前連結会計年度	当連結会計年度
	(自平成21年4月1日 至平成22年3月31日)	(自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)
当期純利益又は当期純損失() (千円)	238,783	112,554
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る当期純利益又は当期純損失() (千円)	238,783	112,554
普通株式の期中平均株式数	15,816,186	15,782,631

5. 個別財務諸表
(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成22年3月31日)	当事業年度 (平成23年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,266,749	1,105,352
受取手形	431,242	557,609
売掛金	2,781,997	2,761,866
商品及び製品	426,221	478,271
仕掛品	267,188	213,512
原材料及び貯蔵品	596,283	988,697
前払費用	16,247	14,279
繰延税金資産	39,825	127,592
その他	104,872	122,449
貸倒引当金	3,534	3,651
流動資産合計	5,927,092	6,365,981
固定資産		
有形固定資産		
建物	554,632	558,842
減価償却累計額	408,542	421,118
建物(純額)	146,089	137,724
構築物	599,662	608,195
減価償却累計額	513,044	526,800
構築物(純額)	86,617	81,394
機械及び装置	5,038,673	5,249,000
減価償却累計額	3,696,146	3,927,172
機械及び装置(純額)	1,342,527	1,321,828
車両運搬具	21,517	23,266
減価償却累計額	19,787	21,080
車両運搬具(純額)	1,729	2,186
工具、器具及び備品	146,118	150,155
減価償却累計額	119,231	128,189
工具、器具及び備品(純額)	26,886	21,965
土地	400,915	400,915
リース資産	10,047	6,696
減価償却累計額	5,118	3,162
リース資産(純額)	4,929	3,534
建設仮勘定	32,999	11,905
有形固定資産合計	2,042,694	1,981,454
無形固定資産		
工業所有権	2,033	894
ソフトウェア仮勘定	-	51,959
ソフトウェア	9,748	4,014
無形固定資産合計	11,781	56,868

ポーソー油脂株式会社(2608)平成23年3月期 決算短信
(単位：千円)

	前事業年度 (平成22年3月31日)	当事業年度 (平成23年3月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	165,015	135,333
関係会社株式	876,495	876,495
出資金	3,500	3,500
従業員長期貸付金	9,170	9,000
長期貸付金	512,900	521,100
差入保証金	34,678	31,457
退職給与引当保険掛金	171,506	139,986
繰延税金資産	116,883	136,234
その他	59,400	52,144
貸倒引当金	3,844	3,853
投資その他の資産合計	1,945,706	1,901,399
固定資産合計	4,000,182	3,939,721
資産合計	9,927,275	10,305,703
負債の部		
流動負債		
支払手形	180,792	208,421
買掛金	2,877,269	3,457,210
短期借入金	331,000	311,000
1年内返済予定の長期借入金	299,300	318,000
リース債務	1,395	1,116
未払金	60,643	64,666
未払法人税等	58,600	5,365
未払消費税等	13,497	-
未払費用	255,268	218,648
賞与引当金	84,914	89,063
役員賞与引当金	6,000	-
災害損失引当金	-	61,737
その他	56,236	76,780
流動負債合計	4,224,917	4,812,009
固定負債		
長期借入金	630,300	647,800
リース債務	3,534	2,418
退職給付引当金	352,882	375,081
役員退職慰労引当金	152,573	133,404
固定負債合計	1,139,290	1,158,704
負債合計	5,364,208	5,970,714

ポーソー油脂株式会社(2608)平成23年3月期 決算短信
(単位：千円)

	前事業年度 (平成22年3月31日)	当事業年度 (平成23年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,351,300	1,351,300
資本剰余金		
資本準備金	814,596	814,596
資本剰余金合計	814,596	814,596
利益剰余金		
利益準備金	65,500	65,500
その他利益剰余金		
配当準備積立金	76,000	76,000
別途積立金	1,328,000	1,328,000
繰越利益剰余金	940,372	728,208
利益剰余金合計	2,409,872	2,197,708
自己株式	49,106	49,313
株主資本合計	4,526,662	4,314,292
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	36,404	20,696
評価・換算差額等合計	36,404	20,696
純資産合計	4,563,067	4,334,989
負債純資産合計	9,927,275	10,305,703

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当事業年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
売上高	17,200,441	17,666,944
売上原価		
製品期首たな卸高	517,133	426,221
当期製品製造原価	12,193,946	13,134,685
当期商品仕入高	2,341,805	2,759,958
他勘定受入高	571,723	659,426
合計	15,624,610	16,980,291
他勘定振替高	446,344	667,358
製品期末たな卸高	426,221	478,271
売上原価合計	14,752,044	15,834,661
売上総利益	2,448,396	1,832,282
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	937,752	941,841
販売手数料	11,934	9,641
特売費	44,437	46,961
広告宣伝費	83,395	76,034
役員報酬	147,030	129,462
給料及び手当	272,623	295,016
賞与引当金繰入額	32,789	36,509
役員賞与引当金繰入額	6,000	-
退職給付費用	50,863	36,029
退職金	289	224
福利厚生費	61,063	59,869
旅費及び交通費	28,883	24,908
車両費	13,633	14,229
通信費	9,090	9,012
消耗品費	6,667	5,001
交際費	12,850	10,512
保険料	4,331	4,102
賃借料	103,991	101,075
減価償却費	21,891	12,692
租税公課	18,560	15,453
その他	130,229	118,597
販売費及び一般管理費合計	1,998,309	1,947,176
営業利益又は営業損失()	450,087	114,893

ポーソー油脂株式会社(2608)平成23年3月期 決算短信
(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当事業年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
営業外収益		
受取利息	11,399	10,508
受取配当金	2,386	2,706
受取手数料	46,831	16,269
雑収入	7,206	14,801
営業外収益合計	67,824	44,285
営業外費用		
支払利息	31,914	29,555
雑損失	6,234	2,879
営業外費用合計	38,148	32,434
経常利益又は経常損失()	479,763	103,042
特別利益		
投資有価証券売却益	230	-
役員退職慰労引当金戻入額	2,718	-
その他	1,617	-
特別利益合計	4,566	-
特別損失		
固定資産除却損	21,606	-
災害による損失	-	52,437
災害損失引当金繰入額	-	61,737
投資有価証券評価損	-	9,027
特別損失合計	21,606	123,201
税引前当期純利益又は税引前当期純損失()	462,722	226,243
法人税、住民税及び事業税	127,938	3,650
過年度法人税等	14,572	-
法人税等調整額	60,988	96,646
法人税等合計	203,499	92,996
当期純利益又は当期純損失()	259,223	133,247

(3) 株主資本等変動計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当事業年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
株主資本		
資本金		
前期末残高	1,351,300	1,351,300
当期変動額		
当期変動額合計	-	-
当期末残高	1,351,300	1,351,300
資本剰余金		
資本準備金		
前期末残高	814,596	814,596
当期変動額		
当期変動額合計	-	-
当期末残高	814,596	814,596
資本剰余金合計		
前期末残高	814,596	814,596
当期変動額		
当期変動額合計	-	-
当期末残高	814,596	814,596
利益剰余金		
利益準備金		
前期末残高	65,500	65,500
当期変動額		
当期変動額合計	-	-
当期末残高	65,500	65,500
その他利益剰余金		
配当準備積立金		
前期末残高	76,000	76,000
当期変動額		
当期変動額合計	-	-
当期末残高	76,000	76,000
別途積立金		
前期末残高	828,000	1,328,000
当期変動額		
別途積立金の積立	500,000	-
当期変動額合計	500,000	-
当期末残高	1,328,000	1,328,000
繰越利益剰余金		
前期末残高	1,293,045	940,372
当期変動額		
別途積立金の積立	500,000	-
剰余金の配当	111,895	78,915
当期純利益又は当期純損失()	259,223	133,247
当期変動額合計	352,672	212,163
当期末残高	940,372	728,208

ポーソー油脂株式会社(2608)平成23年3月期 決算短信
(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当事業年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
利益剰余金合計		
前期末残高	2,262,545	2,409,872
当期変動額		
別途積立金の積立	-	-
剰余金の配当	111,895	78,915
当期純利益又は当期純損失()	259,223	133,247
当期変動額合計	147,327	212,163
当期末残高	2,409,872	2,197,708
自己株式		
前期末残高	15,010	49,106
当期変動額		
自己株式の取得	34,096	206
当期変動額合計	34,096	206
当期末残高	49,106	49,313
株主資本合計		
前期末残高	4,413,431	4,526,662
当期変動額		
剰余金の配当	111,895	78,915
当期純利益又は当期純損失()	259,223	133,247
自己株式の取得	34,096	206
当期変動額合計	113,231	212,370
当期末残高	4,526,662	4,314,292
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	29,765	36,404
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	6,639	15,707
当期変動額合計	6,639	15,707
当期末残高	36,404	20,696
評価・換算差額等合計		
前期末残高	29,765	36,404
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	6,639	15,707
当期変動額合計	6,639	15,707
当期末残高	36,404	20,696

ポーソー油脂株式会社(2608)平成23年3月期 決算短信
(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当事業年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
純資産合計		
前期末残高	4,443,196	4,563,067
当期変動額		
剰余金の配当	111,895	78,915
当期純利益又は当期純損失()	259,223	133,247
自己株式の取得	34,096	206
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	6,639	15,707
当期変動額合計	119,870	228,078
当期末残高	4,563,067	4,334,989

継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

6.その他

(1)その他

販売実績

(単位:千円)

部門別	前連結会計年度		当連結会計年度	
	金額	構成比	金額	構成比
油脂部門	12,863,811	71.8	13,568,207	74.3
油粕部門	4,007,189	22.4	3,820,684	20.9
石けん・化粧品部門	829,829	4.6	714,544	3.9
その他の部門	213,266	1.2	165,969	0.9
合計	17,914,097	100.0	18,269,405	100.0